



「浮遊」(縦180 cm×横1200 cm×厚さ12 cm)

作者 横田 正史

\*設置場所 色金保育園

\*経歴

- 1952 福岡県生まれ
- 1976 愛知県立芸術大学彫刻専攻卒業
- 1978 愛知県立芸術大学大学院修了

\*コメント

今回の作品は、緑青のナチュラルな自然発色の色で仕上げます。ステンレスボルトで浮かせて取り付けますので、壁を汚すことはありません。作品のイメージはシンボリックなものではなく、108個の不定形な形の集積で全体とします。日々変わる光と影と作品を交わらせる事で、八百万の命の存在を光の中に浮かび上がらせたいと思います。何か分からないかも知れないものが四季の季節の中、太陽の角度、高さで変えたり離れて見えたりと、見る時見る場所によっても違った感じになり、見てくださる人たちに『不思議だなー』という印象を持ってもらえたら幸いに思います。108個のオブジェは、どれひとつとして同じ形ではないので、バラバラな個々の存在として、光と影を伴いながら壁面全体を、いたずらっ子みたいに駆け回ることでしょう。ナチュラルな色、ナチュラルな形で景色に溶け込む事を意識をして、作品を創ります。1988年にサンプルを作ってから以来、抱き続けて来たこのイメージを、類型的な作品ではなく、ナスタシウムの花が美しいように、接岸する流氷群が美しいように表現できたらと思います。本当にやっとな作品とする事が出来るという喜びで、今は闘志がわいています。